

建築ドローン最新セミナー

講習会：建築ドローン分野に関わる 法令・技術・人材育成と将来展望

航空法施行規則や建築基準法の告示改正等により、令和4年4月から赤外線装置を搭載した無人航空機（ドローン）による定期報告制度における外壁タイル等の調査が可能となりました。「ドローンの社会実装元年」と言われた令和4年度以来、建築分野においても実証実験のレベルから普及・活用に向けて様々なトライアルがなされています。

こうした社会的背景を踏まえ、当会では今年2月に「建築ドローン分野の技術動向と人材育成」と題して講習会を行いました。今回の企画はその第2弾であり、この1年間におけるドローン技術全体の最新状況と建築分野への影響について網羅的に情報を提供し、受講者の皆さまがドローンについての最新の知識に基づいて、より効率的な業務が実現することを目的として本講習会を企画致しました。

プログラム： 建築ドローン分野に関わる法令・技術・人材育成と将来展望

講師：宮内 博之（一般社団法人日本建築ドローン協会 副会長）

ドローン関連の法令と制度、屋外及び屋内空間調査のためのドローン関連技術開発、建築基準法12条点検に関わる外壁調査と人材育成の現況を説明します。これを踏まえて、建築ドローン分野におけるキャリアの方向性や技術の未来像について紹介します。

日 時： 令和6（2024）年2月2日（金）14:00～16:00（対面受講受付開始 13:30）

開催方法： ① 対面受講（東京都新宿区新宿5-17-17 渡菱ビル3F 当協会会議室、定員40名、申込先着順）

② Web受講（Zoomウェビナー、定員100名、申込先着順）

受講料： 会員（TARC会員を含む）：無料／非会員：2,000円

申込方法： スマートフォンでいずれかのQRコードを読み込み、表示される申込フォームによりお申し込みください。※PDFファイルのQRコードをクリックしても登録フォームが表示可能です。



① 対面受講用



② Web受講用

① 当協会会議室で対面受講をご希望の方（定員40名）

事務局で確認後^{※1}、申込完了メールをお送りします。（非会員の方：受講料は現金で当日払いです。）

② Web受講をご希望の方（定員100名）

事務局で確認後^{※1}、受講用Zoom URL等をメールでお送りします^{※2}。

（非会員の方：受講申込みの確認^{※1}ができた方から順に、受講料支払い手続きに関する案内メールをお送りします。

メールの内容を確認し、支払い手続きをして下さい。入金確認後^{※1}、順に受講用Zoom URL等^{※2}をメールでお送りします。）

※1 確認には、複数営業日かかる場合があります。

※2 受講用Zoom URL等は、Zoomのメールアドレスから送られます。

申込期限： 令和6（2024）年1月26日（金）17:00

定員になり次第、受け付けを締め切ります。

建築CPD： 建築CPD情報提供制度認定プログラムとして申請予定。

CPD認定のためには講習会を最初から最後まで受講する必要があります。

問い合わせ： （一社）東京都建築士事務所協会 担当：引地

Tel. 03-3203-2601 E-mail: jimu19@taaf.or.jp